日本熱帯農業学会第220回研究集会

アフリカの食料安全保障に向けたIITAのヤムイモ研究

日時:2025年10月29日 15:00~17:00

ヤムイモは、アフリカ地域、特に西アフリカにおいて主食作物として極めて重要な役割を果たしています。国際熱帯農業研究所(IITA)は、1967年の設立以来、ヤムイモの品種改良、栽培技術の開発、生産性向上に関する研究に継続的に取り組んできました。本研究集会では、IITAにおけるヤムイモ研究のこれまでの歩み、近年の研究成果、ならびに今後の展望について紹介します。また、本研究集会を通じて、日本の大学や研究機関におけるヤムイモ研究への理解と関心を深めていただくとともに、IITAとの将来的な国際共同研究の可能性についても模索する機会としたいと思います。







講演者: Dr. Asrat Asfaw (IITA Yam Breeding Program Lead)

Dr. Ryo Matsumoto (IITA Yam Agronomist/physiologist)

会場:東京農業大学世田谷キャンパス 国際センター

(https://www.nodai.ac.jp/campus/map/setagaya/)

オンライン: Zoom

主催:日本熱帯農業学会研究集会委員会

東京農大 JST SPRING プロジェクト

東京農大・IITA 科学研究費国際共同研究強化プロジェクト

問い合わせ:東京農業大学SPRING事務局 spring@nodai.ac.jp

参加希望の方は上記のQRコードから参加登録をお願いします。 オンライン参加希望の方は、開催までにZoomのリンクをお送りします。